

数 学 科 3 年

教科の目標

- 数の概念についての理解を深める。また計算や式の変形的能力を伸ばすとともに、二次方程式を理解し用いる能力を培う。
- 三平方の定理を図形の性質や計量に用いる能力を伸ばし、見通しをもって理論的に考察し表現する能力を伸ばす。
- 関数 $y=ax^2$ に付いて理解するとともに、関数関係を見だし表現し考察する能力を伸ばす。
- 母集団から標本を取り出し、その傾向を調べることで、母集団の傾向を読み取る能力を培う。

学習計画

1学期 (週3時間)			2学期 (週3時間)			3学期 (週3時間)		
月	週	内容	月	週	内容	月	週	内容
4	1	オリエンテーション	9	18	1. 2次方程式とその解き方	1	35	8章 標本調査
	2	1章 多項式		19	中間考査(17～18日)		36	1. 標本調査
	3	1. 多項式の計算		20	2. 2次方程式の利用		37	入試問題演習
	4			21		2	38	
5	5	2. 因数分解	10	22	4章 関数 $y = ax^2$		39	
	6			23	1. 関数 $y = ax^2$		40	
	7	3. 式の計算の利用		24	2. 関数 $y = ax^2$ の性質と調べ方		41	学年末考査(22～25日)
	8			25		3	42	
6	9	2章 平方根	11	26	3. いろいろな関数の利用		43	
	10	1. 平方根		27			44	
	11	期末考査(17～19日)		28			45	
	12	2. 根号をふくむ式の計算		29	期末考査(10～12日)			
7	13		12	30	7章 三平方の定理			
	14	3. 平方根の利用		31	1. 三平方の定理			
	15	3章 2次方程式		32				
				33	2. 三平方の定理の利用			
				34				

評価について

	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	観点の割合	33%	観点の割合	33%	観点の割合	33%
評価資料	小テスト 定期考査		小テスト 定期考査 提出物		小テスト 定期考査 提出物 授業観察	

学習の仕方と評価のポイント

- 復習がとても大切です。授業で学習したことは、必ずその日の内に復習して下さい。そして、次の授業につなげて下さい。
- 力を定着させるには繰り返し問題を解くことが大切です。力を伸ばすには、できなかった問題や間違えた問題の解き直しをするとともに、難しい問題にもチャレンジすることが大切です。
- 提出物や問題集の点検では、正解し、理解しているかを見るだけでなく、間違えた問題は解き直し、理解に努めているかも見ます。

数学 科 3 年 教科の目標

○ 図形の相似、円周角を図形の性質や計量に用いる能力を伸ばし、見通しをもって理論的に考察し表現する能力を伸ばす。

学習計画

1学期（週1時間）			2学期（週1時間）			3学期（週1時間）		
月	週	内容	月	週	内容	月	週	内容
4	1	オリエンテーション	9	18	中間考査(17～18日)	1	35	入試問題演習
	2	5章 相似な図形		19			36	
	3	1. 相似な図形		20			37	
	4			21		2	38	
5	5		10	22	39			
	6			23	40			
	7			24	41			
	8			25	42			
6	9	期末考査(17～19日)	11	26	6章 円	3	43	学年末考査(22～25日)
	10			27			44	
	11			28			45	
	12			29	期末考査(10～12日)			
7	13	2. 平行線と比	12	30	2. 円周角の定理の利用			
	14			31				
	15			32				
				33				
				34				

評価について

	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	観点の割合	33%	観点の割合	33%	観点の割合	33%
	評価資料		評価資料		評価資料	
	小テスト 定期考査		小テスト 定期考査 提出物		小テスト 定期考査 提出物 授業観察	

学習の仕方と評価のポイント

○ 復習がとても大切です。授業で学習したことは、必ずその日の内に復習して下さい。そして、次の授業につなげて下さい。

○ 力を定着させるには繰り返し問題を解くことが大切です。力を伸ばすには、できなかった問題や間違えた問題の解き直しをするとともに、難しい問題にもチャレンジすることが大切です。

○ 提出物や問題集の点検では、正解し、理解しているかを見るだけでなく、間違えた問題は解き直し、理解に努めているかも見ます。